

年度 2008 学期 後期	曜日・校時 木・1	必修選択 選択	単位数 2
授業科目/(英語名)	人間の科学(心理学概論) Human Sciences ( General Psychology )		
対象年次 1・2 年次	講義形態 講義	教室	
対象学生(クラス等)	全学部	科目分類 人間科学科目	
担当教員(科目責任者) / E メールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員:朝長昌三 /Eメールアドレス:tomonaga@nagasaki-u.ac.jp /研究室: 教育学部 /TEL:095-819-2295 /オフィスアワー:木曜日, 2時限			
担当教員(オムニバス科目等)			
<p>授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標          授業のねらい:人間の行動を「適応と行動」,「知能」,「パーソナリティ」の分野から検討することを目的とする.</p> <p>授業方法:資料にもとづく講義である.</p> <p>授業到達目標:① 科学としての心理学の定義を理解する. ② 人間の行動に関して,「適応行動」,「知能」,「パーソナリティ」を理解する.</p>			
<p>授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む)          授業内容(概要)          科学としての心理学を理解する。</p> <p>第1回 「心理学とは,人間や動物の行動を研究する科学である」の説明          第2回 「心理学とは,人間や動物の行動を研究する科学である」の説明          第3回 心理学の歴史(イギリス,ドイツ,アメリカの心理学)          第4回 同上          第5回 歴史のまとめ          第6回 行動と適応          第7回 同上          第8回 行動と適応のまとめ          第9回 知能          第10回 知能のまとめ          第11回 パーソナリティ          第12回 同上          第13回 同上          第14回 同上          第15回 パーソナリティのまとめ</p>			
キーワード			
教科書・教材・参考書	心理学—経験と行動の科学,鈴木清 編,ナカニシヤ出版		
成績評価の方法・基準等	4回の試験(60%)と授業の貢献度(40%)の結果を総合的に評価する.		
受講要件(履修条件)			
本科目の位置づけ /学習・教育目標			
備考(準備学習等)			